

100歳おめでとうございませう

町内で今年度中に100歳を迎える方は3人、米寿(88歳)を迎える方が90人います。9月26日から28日にかけて、金長町長が自宅や施設を訪問し、国や県及び町からの褒状や記念品を手渡しました。皆さんは普段の生活や趣味の話や、町長が「いつまでもお元気で」と声をかけると、にこやかに微笑んでいました。



寺門はつきさん (那珂西)
甘いものを好み、特にアイスクリームが大好きという寺門さん。毎日おだやかに過ごしています。



鯉淵きみさん (上古内)
にこにこ笑顔で迎えてくれた鯉淵さん。体調や天気が良い日には散歩をすることもあります。



所ちいさん (上阿野沢)
長寿の秘訣は、よく歩き、何でも食べ、無理をしないこと。周囲の人に感謝やねぎらいの言葉をかける優しい人柄です。

城里に響け！和太鼓の音

郷土芸能交流大会「しろさとの響き2007」(小松重盛太鼓保存部会主催)が、10月14日に小松小学校体育館で行われました。会場には約300人の観客が集まりました。

青山太鼓、古内大杉ばやし、桂太鼓連、小松重盛太鼓の4団体が出演。それぞれ3曲から5曲の迫力ある見事な演奏を披露してくれました。また、小松太鼓と青山太鼓、古内大杉ばやしの児童の競演や、和太鼓に初挑戦し楽しさを体験するコーナー、水戸市で活動する団体の飛び入り発表など、様々な交流がもたれました。

和太鼓の力強い「響演」に、会場には大きな拍手が響きわたりました。



桂コンドルズが準優勝

茨城県学童軟式野球大会(第3回ノーブルホームカップ)が、8月11日・12日、水戸市民球場などを会場に行われました。この大会は、春に50チームで争われた予選を勝ち抜いた16チームが出場。町では、桂コンドルズが出場しました。決勝で惜しくも波崎ジュニアーズに敗れましたが、子どもたちは、コーチや家族らの応援を受けて力を発揮し、準優勝を収めることができました。



支え合おう 事故のない社会

秋の全国交通安全運動(9月21日〜30日)の街頭啓発キャンペーンが、9月21日、上坪の交差点で行われました。

笠間警察署、笠間地区交通安全協会、町交通安全推進協議会、交通安全母の会などの他、常北高校の生徒も参加。「車はキュウリ(急に)止まらない」として、町内で採れたキュウリや蛍光タスキ等啓発品をドライバーや歩行者に配布し、高齢者の事故防止や飲酒運転の根絶などを呼びかけました。

町内の交通事故発生状況
(平成19年9月末現在)

発生件数	74(前年比-4)
死者数	1(前年比+1)
負傷者数	96(前年比-8)



安全運転を呼びかける常北高校生

みんなでつくろう安心の街

10月11日から20日にかけて、全国地域安全運動が実施されました。この運動は、安全・安心なまちづくりを推進し、自主防犯活動等、防犯の輪を広げることを目的としています。

期間中、10月11日にエコス城里店、12日にAコープかつら、15日には物産センター山桜でそれぞれ、防犯キャンペーンを実施。笠間警察署員、町の防犯連絡員など30人余りが参加し、防犯対策を呼びかけるチラシなどの啓発品を、買い物客らに配布しました。

